



# 長浜市の交通安全対策

## 交通安全推進連携協定の締結

8月12日、長浜市と長浜警察署、滋賀文教短期大学との間で、「交通安全推進活動に関する連携協定」を締結しました。本協定には、当市や警察が学生ボランティアに必要な研修の実施や備品などの提供を行うことのほか、大学側は学内の支援体制を構築することなどが盛り込まれています。

今後は、学生ボランティア16人とともに、高齢者と子どもの交通事故防止を目指して、寸劇や紙芝居などの啓発・指導活動を展開していく予定です。

長浜市・長浜警察署・滋賀文教短期大学  
交通安全推進活動に関する連携協定書調印式



小泉署長、藤井市長、松本学長（左から順に）

## 指導者養成講座

8月19日、小中学校の安全担当主任や地域づくり協議会の交通安全指導者などを対象に、本田技研工業（株）の指導者を講師として迎え、「自転車安全利用法」を学ぶ講座を開催しました。

本講座は、子どもの事故が自転車利用中に多いという特徴を踏まえ、学校・地域における指導者を養成することを目的としたものです。今後の指導業務に役立ててもらえるように、座学では、自転車の正しい乗り方や乗車姿勢、自転車利用ルールなどを学び、実技では、ブレーキ動作、スラローム運転、反応回避体験などの指導メニューを習得しました。



（下）旗の反対側に回避する「反応回避体験」。認知・判断・操作にかかる時間や空走距離を理解するための講習です。



講師の見本に従い、自転車点検を行う児童たち

## 自転車指導教室

夏休みには、地域づくり協議会と連携し、小学生を対象とした、①自転車の正しい乗り方、②ブレーキ動作、③見通しの悪い交差点の通行方法などの習得を目指す実践的な自転車教室を開催しました。反復練習で正しい乗り方が習慣付けられることで、実生活でも実践され、自転車事故抑止につながることに期待しています。



公式キャラクター三成人